



平成25年10月10日

各位

会社名 株式会社クリーク・アンド・リバー社
代表者名 代表取締役社長 井川 幸広
(コード番号 4763 JASDAQ市場)
問合せ先 取締役 経営企画グループ
グループマネージャー 黒崎 淳
(TEL: 03-4550-0008)

過年度に係る決算短信（訂正版）の公表及び有価証券報告書等の提出について

当社は、平成25年9月27日に公表した「当社連結子会社における不適切な取引及び会計処理に関する内部調査報告について」においてお知らせいたしました通り、本日、下記の通り過年度の決算短信の一部を訂正し公表いたしましたので、お知らせいたします。

また、過年度の有価証券報告書、四半期報告書及び内部統制報告書に係る訂正報告書に関しましては、明日平成25年10月11日に関東財務局へ提出を予定しております。なお、訂正後の財務諸表等につきましては、太陽ASG有限責任監査法人による監査及びレビューを受けており、改めて監査報告書等を添付する予定です。

なお、本日併せて「平成26年2月期 第2四半期決算短信」を公表しております。株主及び取引先の皆さまをはじめ関係者の皆さまには、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

記

1. 本日公表する決算短信（訂正版）

平成24年2月期 決算短信 (自 平成23年3月1日 至 平成24年2月29日)
平成25年2月期 決算短信 (自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)

2. 本日公表する四半期決算短信（訂正版）

平成24年2月期 第2四半期決算短信	(自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)
平成24年2月期 第3四半期決算短信	(自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)
平成25年2月期 第1四半期決算短信	(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
平成25年2月期 第2四半期決算短信	(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
平成25年2月期 第3四半期決算短信	(自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
平成26年2月期 第1四半期決算短信	(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

3. 明日（平成 25 年 10 月 11 日）提出する訂正有価証券報告書

訂正有価証券報告書 第 22 期 （自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 2 月 29 日）

訂正有価証券報告書 第 23 期 （自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 2 月 28 日）

4. 明日（平成 25 年 10 月 11 日）提出する訂正四半期報告書

訂正四半期報告書 第 22 期第 2 四半期 （自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 8 月 31 日）

訂正四半期報告書 第 22 期第 3 四半期 （自 平成 23 年 3 月 1 日 至 平成 23 年 11 月 30 日）

訂正四半期報告書 第 23 期第 1 四半期 （自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 5 月 31 日）

訂正四半期報告書 第 23 期第 2 四半期 （自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 8 月 31 日）

訂正四半期報告書 第 23 期第 3 四半期 （自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 24 年 11 月 30 日）

訂正四半期報告書 第 24 期第 1 四半期 （自 平成 25 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 5 月 31 日）

5. 訂正の経緯及び理由

平成 25 年 9 月 27 日付「当社連結子会社における不適切な取引及び会計処理に関する内部調査報告について」においてお知らせいたしました通り、当社連結子会社株式会社リーディング・エッジ社において不適切な取引及び会計処理が行われた懸念につき事実関係等の調査を進めた結果、平成 24 年 2 月期第 2 四半期から平成 26 年 2 月期第 1 四半期に係る決算を訂正することが妥当であると判断し、今回の訂正を行うことといたしました。

6. 訂正による連結業績への影響

(1) 第 22 期（平成 24 年 2 月期）の影響額

（単位：百万円）

		訂正前	訂正後	影響額
平成 24 年 2 月期 第 2 四半期 累計期間	売上高	7,782	7,722	△59
	営業利益	404	394	△10
	経常利益	424	414	△10
	当期純利益	172	158	△13
	総資産	5,848	5,785	△62
	純資産	3,533	3,492	△41
平成 24 年 2 月期 第 3 四半期 累計期間	売上高	11,785	11,635	△150
	営業利益	610	593	△16
	経常利益	661	644	△16
	当期純利益	272	252	△20
	総資産	5,886	5,785	△100
	純資産	3,621	3,557	△63
平成 24 年 2 月期 通 期	売上高	15,783	15,458	△324
	営業利益	675	637	△38
	経常利益	729	690	△38
	当期純利益	253	156	△97
	総資産	5,957	5,752	△205
	純資産	3,613	3,446	△167

(2)第23期(平成25年2月期)の影響額

(単位:百万円)

		訂正前	訂正後	影響額
平成25年2月期 第1四半期	売上高	4,333	4,054	△279
	営業利益	175	162	△12
	経常利益	175	163	△12
	当期純利益	76	46	△30
	総資産	6,024	5,776	△248
	純資産	3,653	3,447	△206
平成25年2月期 第2四半期 累計期間	売上高	9,179	8,538	△640
	営業利益	633	603	△30
	経常利益	633	603	△30
	当期純利益	278	181	△96
	総資産	7,099	6,807	△292
	純資産	3,899	3,628	△270
平成25年2月期 第3四半期 累計期間	売上高	14,174	13,158	△1,016
	営業利益	920	871	△48
	経常利益	965	917	△48
	当期純利益	445	334	△111
	総資産	7,055	6,757	△298
	純資産	4,027	3,736	△291
平成25年2月期 通期	売上高	18,998	17,532	△1,466
	営業利益	1,045	<u>992</u>	<u>△53</u>
	経常利益	1,089	<u>1,035</u>	<u>△53</u>
	当期純利益	471	<u>334</u>	<u>△136</u>
	総資産	7,237	<u>6,872</u>	<u>△364</u>
	純資産	4,100	<u>3,774</u>	<u>△325</u>

(3)第24期(平成26年2月期)の影響額

(単位:百万円)

		訂正前	訂正後	影響額
平成26年2月期 第1四半期	売上高	4,984	4,805	△179
	営業利益	394	386	△8
	経常利益	395	386	△8
	当期純利益	209	<u>157</u>	<u>△51</u>
	総資産	7,524	<u>7,128</u>	<u>△395</u>
	純資産	4,276	<u>3,899</u>	<u>△377</u>

注. 下線部分は、平成25年9月27日付「当社連結子会社における不適切な取引及び会計処理に関する内部調査報告について」においてお知らせいたしました「2. 連結業績への影響」からの修正箇所となります。内部調査委員会報告書 P12 「(2)回収可能性の乏しい仕掛案件の調査」における指摘を踏まえ、更なる調査を進めた結果、平成26年2月期第2四半期に計上を予定していた一部損失を、支出時点に遡って計上することが妥当と判断したことによるものです。なお、本件に伴う財務上への影響総額に変更はありません。

以 上